

子どもとつくる「『みつける・ためす・つたえあう』楽しさや、『わかる・できる』喜びを味わう体育学習」のあり方

大分県 佐伯市立 渡町台小学校

全校児童数	483名(男子264名 女子219名)		
全クラス数	22	教職員数	44名
体育専科教員訪問学校数			10校
訪問校	宇目緑豊小、八幡小、木立小、上堅田小、切畑小、佐伯小、佐伯東小、上野小、本匠小、直川小		
体育専科教員名		井上 富士久	

Plan：取組時の課題と計画

1 取組時の課題

◆体力運動能力調査結果から

- (1) 「握力」、「50m走」等に課題がある。
- (2) 休み時間や体育の時間に体を動かして活動することに対して肯定的な子どもが多いが、「運動をときたま(月1~3回)」「ほとんどしない」と答えた子どもも一定数いる。

◆体育指導の工夫改善

・日常の授業では、知・技をねらいとした活動や時間は保障されているが、思・判・表をねらいとした活動及び学習時間の確保について工夫が必要である。

2 取組の計画

- (1) 児童実態把握
- (2) 体育指導の工夫改善
- (3) 体育の年間指導計画・授業プログラムの検討
- (4) 一校一実践の計画・実践の支援・助言等
- (5) 本務校・兼務校におけるTT指導等により、関係校の授業改善を進める。
- (6) 佐伯市体育主任会等で、指導方法等の工夫改善の提言を行う。

Do：実践内容

1. 児童実態把握

- (1) 体力運動能力実態調査の結果や日々の授業実践等で児童の実態を適切に把握する。

2. 体育指導の工夫改善

- (1) 各領域での指導方法(子ども同士の教え合いなど)の工夫や授業改善を行う。
- (2) TT指導による、きめこまやかで個に応じた効果的な指導の工夫と改善を行う。

3. 体育の年間指導計画、授業プログラムの検討

- (1) 各種体育的行事の検討と実施についての支援・助言等を行う。
- (2) 意欲的な運動への取り組みと、継続した日常的な運動への取り組みの支援を図る。

4. 1校1実践の計画実践の支援・助言等

- (1) 子どもたちが主体的に活動できる体育的活動の支援や助言を行い、体力の向上につなげる。

5. TT指導の工夫改善

- (1) 学級担任と連携し、児童の実態や単元の進み具合に応じて、柔軟に指導を行う。

6. 体育主任会や体育専科連絡会での提言

- (1) 体育主任会等で、指導方法の工夫についての提言をする。

- (2) 市内の体育専科教員の連絡会や意見交流会で、体力向上や授業力の向上のための情報交流をしたり、器具や用具など体育的環境を整えるための提言を行う。

●工夫したこと(&苦勞した点)

- (1) 1時間の授業構成を、①本時の動きの要素に沿った準備運動、②主運動、③学習課題に対して考えた自分やチームの動きを試す、④振り返りというふうパターン化していくことで、授業の進め方を提示してきた。
- (2) タブレット端末を使用して、子ども同士で互いの動きを撮り合って気づいたことや、自分やチームの考えを記録したり紹介し合ったりする活動についての時間の確保がなされるようになった。
- (3) 限られた器具や用具に加え、工夫次第で器具や用具の代用として使える物を提示できた。

Check：取組の成果

- (1) 学習の流れを事前に提示しておくことで、本時の流れが見え、スムーズな授業進行につながった。
- (2) 「〇〇鬼ごっこ」や、主運動につながる「感覚運動あそび」などを事前に行うことで、体が温まったり柔軟性が高まったりしたことが主運動でのよりよい動きにつながった。
- (3) 今の自分の力を知り、その力を伸ばすための方法を見つけたり試したりする学習活動や運動の場を仕組む中で、自己の力の伸びを実感し、達成感を味わう子どもが増えた。

Action：今後の課題

- (1) 学習時間の中に、「思・判・表」の活動を今以上に効率よく仕組むこと。
- (2) ICT機器のよりよい活用方法の自己研修
- (3) 所属校や訪問校の学級担任とのより効果的な打ち合わせ方法や情報共有方法の構築。

◎体力向上の取組がもたらす波及効果

- ① 「おもしろそう!」、「やってみたい!」など、いろいろな運動に興味を持つようになるとともに、休み時間にもその運動(あそび)をして楽しむようになってくる。
- ② 楽しい活動時間を長く取るために、集合・移動などにかかる時間を減らそうと考えるようになり、自分たちで素早く行動するなど、自律的な行動ができるようになってくる。

「前ころがり」をメインにした、低学年の各種運動あそびの場



準備運動の「ねこちゃんたいそう」の一部



「ゆりかご」の手のつき方から「ブリッジ」へ



「ゆりかご」から、「うしろころがり」にチャレンジ



坂道マットを使つての「うしろころがり」にチャレンジ



ステージに足をかけての腕支持にチャレンジ



「かべのぼりさか立ち」にチャレンジ